

第29号 (2002.12)

Library Mate

～実践女子大学・短期大学図書館利用アンケート～

- 調査結果の概要 -

1) 調査の目的

大学院生・学部生・短大生の本学図書館の利用実態等を把握し、利用者に対するサービスをより一層充実させる。また本学図書館の自己点検・自己評価を検討する基礎資料を得るため。

2) 調査の期間

2002年10月16日～10月25日

3) 調査の対象者

本学に在籍している学生。

4) 調査の方法

質問紙法(アンケート)による調査。

大学・短期大学図書館・食堂利用者にアンケート用紙700部配布。各図書館で合計465部回収。

- 設 問 -

4. あなたは図書館を利用したことがありますか。

1. ほとんど毎日 2. 週に2, 3回 3. 週に1回 4. 月に2, 3回 5. 月に1回
6. 試験期のみ 7. ほとんど利用しない 8. 一度も利用したことがない

5. どのような目的で図書館を利用しますか(複数回答可)。

1. 本を借りる・返却するため 2. 本を閲覧するため 3. 雑誌を閲覧するため
4. 新聞を閲覧するため 5. ビデオ・LD等の視聴覚資料を閲覧するため
6. インターネットを利用するため 7. レポート・論文等の作成のため
8. 学術情報等を収集するため 9. 何かおもしろい本があればと思い 10. 調べものをするため
11. 予習・復習するため 12. 自学自習するため 13. 試験勉強のため
14. 友達との待ち合わせ場所として 15. ひまつぶし 16. その他()

6. 質問4で7, 8(ほとんど利用しない、図書館を一度も利用したことがない)と回答した方にお尋ねします
図書館を利用しない理由は(2つまで複数回答可)

1. 利用しなくても学習上、支障がない 2. 利用する時間がない 3. 図書館の雰囲気が嫌い
4. 必要な資料は自分で購入する 5. 公共図書館などを利用している 6. 何となく入りにくい
7. 利用したい本がない

7. あなたの図書館の感想は(イメージ)(複数回答可)

1. 使いやすい 2. 使いにくい 3. 静か 4. 騒がしい 5. 陰気 6. 明るい
7. 暗い 8. その他 ()
8. 蔵書(実践で所蔵している資料)についてあなたの満足度は
8-① 和書(日本語・中国語・朝鮮語で書かれている図書)
1. 十分満足 2. まあまあ満足 3. 分野によって不十分 4. 全般にもの足りない
5. きわめて不十分 6. よくわからない 7. その他 ()
- 8-② 洋書(英語・フランス語・ドイツ語などで書かれている図書)
1. 十分満足 2. まあまあ満足 3. 分野によって不十分 4. 全般にもの足りない
5. きわめて不十分 6. よくわからない 7. その他 ()
- 8-③ 和雑誌・新聞(日本語・中国語・朝鮮語で書かれている雑誌・新聞)
1. 十分満足 2. まあまあ満足 3. 分野によって不十分 4. 全般にもの足りない
5. きわめて不十分 6. よくわからない 7. その他 ()
- 8-④ 洋雑誌・新聞(英語・フランス語・ドイツ語などで書かれている雑誌・新聞)
1. 十分満足 2. まあまあ満足 3. 分野によって不十分 4. 全般にもの足りない
5. きわめて不十分 6. よくわからない 7. その他 ()
- 8-⑤ 視聴覚資料(ビデオ・音楽CD・CD-ROM・LD・カセットほか)
1. 十分満足 2. まあまあ満足 3. 分野によって不十分 4. 全般にもの足りない
5. きわめて不十分 6. よくわからない 7. その他 ()
9. 質問8-①から⑤で、3から5を回答した方にお尋ねします(複数回答可)。
(1)特に不十分と思われる分野はどこですか。
1. 情報処理 2. 図書館学 3. 哲学 4. 心理学 5. 宗教学 6. 歴史学 7. 政治学
8. 法学 9. 経済学 10. 社会学 11. 社会福祉 12. 教育学 13. 風俗・民俗学 14. 数学
15. 物理学 16. 化学 17. 生物化学 18. 医学 19. 食品学 20. 衛生・環境工学 21. 建築学
22. 通信・情報工学 23. 家政学・生活科学 24. 産業 25. 観光事業 26. 放送事業 27. 芸術 28. 語学
29. 文学 30. 娯楽 31. その他 ()
- (2)所蔵内容(質・量)についてどう思いますか。
1. 蔵書数が少ない 2. 雑誌の種類が少ない 3. 参考図書(辞典・辞書・便覧等)が少ない
4. 難しい(堅い)本が多すぎる 5. やさしい(低レベル)本が多すぎる
6. ユニーク(魅力的)な本が少ない 7. 新刊や話題性のある本が少ない 8. 内容的に古い本が多すぎる
9. 汚く傷んだ本が多い 10. その他 ()
10. あなたは図書館でどのくらい資料(本・雑誌・ビデオ「短大のみ」他)を借りますか。
1. ほとんど毎日 2. 週に2・3冊(本) 3. 週に1冊(本)ぐらい 4. 月に2, 3冊(本)
5. 月に1冊(本) 6. ほとんど借りない 7. 一度も借りたことがない
11. 蔵書検索パソコンを利用しますか。
1. よく利用する 2. 時々利用する 3. 利用したことはない 4. 難しそうで利用しない
5. 使い方がわからない 6. その他 ()
12. 質問11で、3から5と回答した方にお尋ねします。
あなたは図書館の資料をどの様にして探しますか
1. 直接、書架にいて 2. 先生に聞いて 3. 友達に聞いて 4. 図書館員に聞く
5. その他 ()
13. 探している資料が見つからない時どうしていますか。
1. 図書館員に聞く 2. 先生に聞く 3. 友達に聞く 4. あきらめる 5. その他 ()
14. 図書館では、「図書の予約」「他機関から図書を取り寄せる」「他機関への文献複写依頼」「資料に関する相談」
「大学・短期大学間の貸出」「希望図書購入」などのサービスを行っています。利用したことがありますか
(1)「図書の予約」
1. ある 2. ない 3. そんなサービスをしていることを知らなかった
(2)「他機関から図書を取り寄せる」
1. ある 2. ない 3. そんなサービスをしていることを知らなかった
(3)「他機関への文献複写依頼」
1. ある 2. ない 3. そんなサービスをしていることを知らなかった
(4)「資料に関する相談」
1. ある 2. ない 3. そんなサービスをしていることを知らなかった
(5)「大学・短期大学図書館間の貸出」
1. ある 2. ない 3. そんなサービスをしていることを知らなかった
(6)「希望図書購入」
1. ある 2. ない 3. そんなサービスをしていることを知らなかった

15. 返却遅れによる貸出停止をどう思いますか
 1. 仕方ない 2. ペナルティーの方法を代えて貸出して欲しい
 3. その他 ()
16. 図書館にどのような要望をもっていますか
 大 学
 (1) 開館日について
 1. いまままでよい 2. 日曜・祝日も開館して欲しい 3. その他 ()
 (2) 開・閉館時間について (複数回答可)
 1. いまままでよい 2. もっと早く開館して欲しい (時 分から)
 3. 閉館時間を延長して欲しい (時 分まで) 4. その他 ()
 (3) 貸出冊数について (図書制限なし、雑誌3冊)
 1. いまままでよい 2. 雑誌 冊に変更する 3. その他 ()
 (4) 貸出期間について (図書2週間、雑誌1週間)
 1. いまままでよい 2. 図書 日・雑誌 日に変更する 3. その他 ()
 (5) 施設・設備について (2つまで複数回答可)
 1. いまままでよい 2. 机・椅子がすくない 3. 机・椅子が汚い 4. トイレが汚い
 5. 蔵書検索パソコンの台数が少ない 6. 蔵書検索パソコンが使いにくい 7. 掲示・表示が少ない
 8. よくわからない 9. その他 ()
- 短期大学
 (1) 開館日について
 1. いまままでよい 2. 日曜・祝日も開館して欲しい 3. その他 ()
 (2) 開・閉館時間について (複数回答可)
 1. いまままでよい 2. もっと早く開館して欲しい (時 分から)
 3. 閉館時間を延長して欲しい (時 分まで) 4. その他 ()
 (3) 貸出冊数について (図書制限なし、雑誌3冊)
 1. いまままでよい 2. 雑誌 冊に変更する 3. その他 ()
 (4) 貸出期間について (図書2週間、雑誌1週間)
 1. いまままでよい 2. 図書 日雑誌 日に変更する 3. その他 ()
 (5) 施設・設備について (2つまで複数回答可)
 1. いまままでよい 2. 机・椅子がすくない 3. 机・椅子が汚い 4. トイレが汚い
 5. 蔵書検索パソコンの台数が少ない 6. 蔵書検索パソコンが使いにくい 7. 掲示・表示が少ない
 8. よくわからない 9. その他 ()
17. 図書館利用マナーについて
 (1) 館内での飲食について (2つまで複数回答可)
 1. いまままでよい (全面禁止) 2. ガム・アメならよい 3. 飲み物ならよい
 4. よくわからない 5. その他 ()
 (2) 館内が騒がしく感じたことがありますか
 1. 感じたことがある 2. 感じたことがない 3. よくわからない
 (3) 館内での携帯電話使用通話について
 ① あなたは図書館内で携帯電話を使用したことがありますか
 1. ある 2. ない
 ② ①で1(ある)と回答した方にお聞きします。なぜ使用しましたか
 1. かかってきたので 2. 用事があったのでかけた。
 ③ あなたは館内で利用者が携帯電話を使用しているところを見たことがありますか
 1. ある 2. ない
 ④ ③で1(ある)と回答した方にお聞きします。それを見てどう思いましたか
 1. 大変迷惑だと思った 2. 少し迷惑だと思った 3. なんとも思わなかった
 ⑤ 館内での携帯電話の使用についてどう思いますか
 1. 絶対に使用すべきではない 2. 着信音を消して、小声で会話していればかまわないと思う
 3. 使用してかまわない 4. よくわからない
18. 職員への対応はいかがですか
 1. 親切である 2. 不親切である。 3. 話しやすい 4. 話しにくい 5. 誠実である
 6. 不誠実である 7. 信頼できる 8. 信頼できない 9. どちらともいえない 10. よくわからない
19. 図書館に対する要望等があれば記入してください。

ご協力ありがとうございました。

- 調査結果 -

1 図書館の利用度(グラフ1)

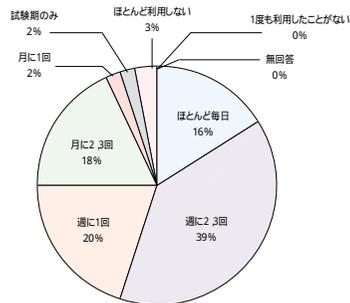
図書館を「ほとんど毎日利用している」者が16%、「週に2, 3回」が39%、「週に1回」が20%。3%の学生が「ほとんど利用しない」という結果であった。

図書館では「図書館の機械化」を進める前の1992年にアンケート調査を実施している(Library Mate第9号に調査結果掲載。以降「前回アンケート」)。

「前回アンケート」では、「ほとんど利用しない」は10%であった、今回は3%。確実に大学・短期大学図書館共、学生の利用は増えているという結果となった。

(グラフ1)

[あなたは図書館を利用したことがありますか]

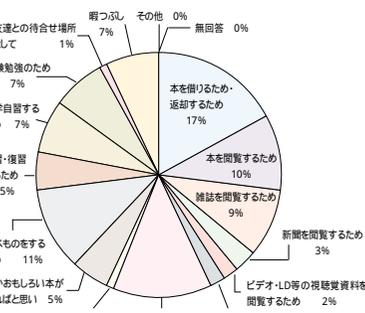


2 どういう目的で図書館を利用するか(グラフ2)(複数回答)

一概に言えないが、回答1から10はおもに図書館の資料とインターネットなど知的資産の利用を、回答11から15までは、自習室的な図書館利用、つまり「場」(施設)としての図書館を想定して、アンケートを実施してみた。回答の73%が、資料を利用するための図書館利用で、「試験勉強のため」「ひまつぶし」など「場」(施設)として図書館を利用しているという回答は27%であった。

(グラフ2)

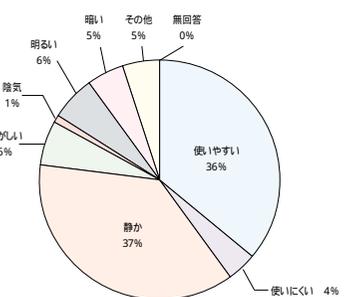
[どういう目的で図書館を利用しますか(複数回答)]



3 図書館の感想(グラフ3)

図書館が「使いやすい」「静か」など好感を持っている者は79%だが、「騒がしい」が6%、「その他」での20コメント中、7コメントがうるさいという意見が寄せられていることも図書館としては見逃せない。

(グラフ3) [図書館の感想]



4 蔵書について(図1)

洋図書・洋雑誌について「よくわからない」「無回答」が71%。学生が利用する機会が少ないことがこのような結果となっていると思われる。和書は「十分満足」「まあまあ満足」58%。「分野によって不十分」が26%。視聴覚資料は、それぞれ収集している資料の性質が違うため、大学・短大生別で集計を試みた。大学で「十分満足」「まあまあ満足」が38%、「分野によって不十分」「全般にものたりない」「きわめて不十分」が併せて23%。短大は「十分満足」「まあまあ満足」は38%、「分野によって不十分」「全般にものたりない」「きわめて不十分」が40%を超えた。

図1

8 蔵書(実践で所蔵している資料)についてあなたの満足度は

8・① 和書(日本語・中国語・朝鮮語で書かれている図書)

和書満足度	回答数	構成比
1.十分満足	79	17.0%
2.まあまあ満足	189	40.6%
3.分野によって不十分	121	26.0%
4.全般にものたりない	13	2.8%
5.きわめて不十分	0	0.0%
6.よくわからない	54	11.6%
7.その他	5	1.1%
8.無回答	4	0.9%
全体	465	100.0%

8・③ 和雑誌(日本語・中国語・朝鮮語等で書かれている雑誌・新聞)

和雑誌満足度	回答数	構成比
1.十分満足	88	18.9%
2.まあまあ満足	161	34.6%
3.分野によって不十分	45	9.7%
4.全般にものたりない	10	2.2%
5.きわめて不十分	1	0.2%
6.よくわからない	142	30.5%
7.その他	6	1.3%
8.無回答	12	2.6%
全体	465	100.0%

8・② 洋書(英語・フランス語・ドイツ語等で書かれている図書)

洋書満足度	回答数	構成比
1.十分満足	31	6.7%
2.まあまあ満足	54	11.5%
3.分野によって不十分	32	6.9%
4.全般にものたりない	7	1.5%
5.きわめて不十分	1	0.2%
6.よくわからない	320	68.8%
7.その他	10	2.2%
8.無回答	10	2.2%
全体	465	100.0%

8・④ 洋雑誌(英語・フランス語・ドイツ語等で書かれている雑誌・新聞)

洋雑誌満足度	回答数	構成比
1.十分満足	33	7.1%
2.まあまあ満足	73	15.7%
3.分野によって不十分	13	2.8%
4.全般にものたりない	8	1.7%
5.きわめて不十分	3	0.6%
6.よくわからない	311	66.9%
7.その他	10	2.2%
8.無回答	14	3.0%
全体	465	100.0%

大 学

8・⑤ 視聴覚資料(ビデオ・音楽CD・CD-ROM・LD・カセットほか)

視聴覚資料満足度	回答数	構成比
1.十分満足	30	9.9%
2.まあまあ満足	84	27.6%
3.分野によって不十分	31	10.2%
4.全般にもたたりない	33	10.9%
5.きわめて不十分	7	2.3%
6.よくわからない	107	35.2%
7.その他	5	1.6%
8.無回答	7	2.3%
全 体	304	100.0%

質問9-1でどこの分野が不十分かの問いには、娯楽、文学、芸術、家政学・生活科学の順であった。

蔵書の内容について質問9-2で聞いたが、2.「雑誌の種類がすくない」6.「ユニーク(魅力的)な本が少ない」7.「新刊や話題性のある本が少ない」8.「内容的に古い本が多すぎる」がそれぞれ10%を超える回答となっている。

短 大

8・⑤ 視聴覚資料(ビデオ・音楽CD・CD-ROM・LD・カセットほか)

視聴覚資料満足度	回答数	構成比
1.十分満足	19	12.9%
2.まあまあ満足	37	25.2%
3.分野によって不十分	27	18.4%
4.全般にもたたりない	30	20.4%
5.きわめて不十分	4	2.7%
6.よくわからない	26	17.7%
7.その他	3	2.0%
8.無回答	1	0.7%
全 体	147	100.0%

9.(2) 所蔵内容(質・量)についてどう思いますか

視聴覚資料満足度	回答数	構成比
1.蔵書数がすくない	49	8.4%
2.雑誌の種類がすくない	92	15.8%
3.参考図書(辞典・辞書・便覧等)がすくない	49	8.4%
4.難しい(堅い)本が多すぎる	44	7.5%
5.やさしい(低レベル)本が多すぎる	1	0.2%
6.ユニーク(魅力的)な本がすくない	97	16.6%
7.新刊や話題性のある本がすくない	104	17.8%
8.内容的に古い本が多すぎる	69	11.8%
9.汚く傷んだ本が多い	25	4.4%
10.その他	26	4.5%
11.無回答	27	4.6%
全 体	583	100.0%

5 資料の貸出状況と資料の探し方(グラフ4、5、6)

学生の78%が図書館の資料を「月に1冊(本)」以上借りている。逆に「ほとんど借りない」「一度も借りたことがない」学生が20%、そのうちの72%(回答数47)が図書館を利用しているにも関わらず資料を借りていない。図書館資料をその場限りで利用している学生も存在する。

資料の探し方では、蔵書検索パソコンを利用しますかの問いに85%の学生が利用していると答えた。「前回アンケート」は機械化前なので、同様の質問として、「目録カードを引く」を回答した学生は58%であった。「その他」のなかのコメントにもあるが、図書館・利用者とも、「このパソコンはありがたい」という結果となった。

質問12では、蔵書検索パソコンを利用せず、資料をどのように探しているのかも聞いた。直接書架に行つてという回答が77人で、蔵書検索パソコンを利用しない回答の数を上回っている。蔵書検索パソコンも利用するが、直接書架に行つて資料を探す学生も存在する。

質問13では、探している資料が見つからない時どうしているのか聞いてみた。

図書館員に聞くが52%、あきらめると答えた学生も23%となっている。「前回アンケート」では、あきらめると答えた学生が50%を超えており今回は大幅に減少した。

原因として、この5~7年の間、大学・短期大学図書館では、利用指導、利用者教育を積極的に行なってきたことと、各大学、機関が書誌データ(本のデータ)をインターネット上に公開している。図書館を取り巻く環境の変化も影響があるのではないと思われる。

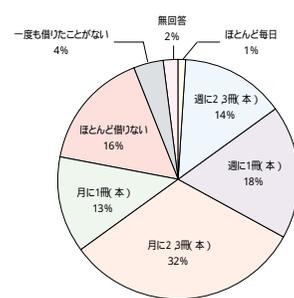
6 図書館の各サービスについて(図2)

質問14では、「図書の予約」「他機関から図書を取り寄せる」「他機関への文献複写依頼」「資料に関する相談」「大学・短期大学間の貸出」「希望図書購入」などのサービスの認知・利用度を聞いた。

利用率は、「図書の予約」「大学・短期大学間の貸出」が20%を超えている程度で、意外に少なかった。認知度では、「他機関への文献複写依頼」では「そんなサービスをしていることを知らなかった」の27%が最高で、各サービスとも利用者は知ってはいるが、利用はしていないという結果となった。

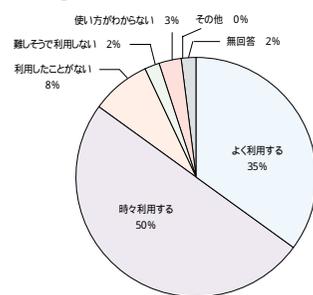
(グラフ4)

[あなたは図書館でどのくらい資料を借りますか]



(グラフ5)

[蔵書検索パソコンを利用しますか]



(グラフ6)

[探している資料が見つからない時どうしていますか]

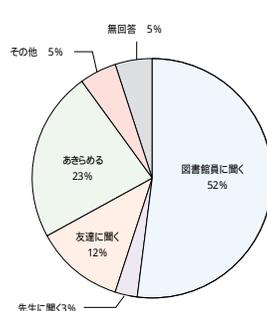


図2

(1) 図書の予約

図書の予約(認知度)	回答数	構成比
1. ある	99	21.3%
2. ない	318	68.4%
3. そんなサービスをしていることを知らなかった	42	9.0%
4. 無回答	6	1.3%
全体	465	100.0%

(3) 他機関への文献複写依頼

文献複写依頼(認知度)	回答数	構成比
1. ある	26	5.6%
2. ない	310	66.7%
3. そんなサービスをしていることを知らなかった	124	26.7%
4. 無回答	5	1.0%
全体	465	100.0%

(5) 大学・短期大学図書館間の貸出

大・短間貸出(認知度)	回答数	構成比
1. ある	116	24.9%
2. ない	316	68.0%
3. そんなサービスをしていることを知らなかった	28	6.0%
4. 無回答	5	1.1%
全体	465	100.0%

(2) 他機関から図書を取り寄せる

図書貸借依頼(認知度)	回答数	構成比
1. ある	21	4.5%
2. ない	350	75.3%
3. そんなサービスをしていることを知らなかった	85	18.3%
4. 無回答	9	1.9%
全体	465	100.0%

(4) 資料に関する相談

資料に関する相談(認知度)	回答数	構成比
1. ある	62	13.3%
2. ない	332	71.4%
3. そんなサービスをしていることを知らなかった	66	14.2%
4. 無回答	5	1.1%
全体	465	100.0%

(6) 希望図書購入

希望図書購入(認知度)	回答数	構成比
1. ある	39	8.4%
2. ない	353	75.9%
3. そんなサービスをしていることを知らなかった	67	14.4%
4. 無回答	6	1.3%
全体	465	100.0%

7 返却遅れとペナルティー(図3)

質問15では、資料を期限内に返却しなかった場合、貸出停止というペナルティーを科していることについて利用者に、ペナルティーをどのように思っているか聞いた。

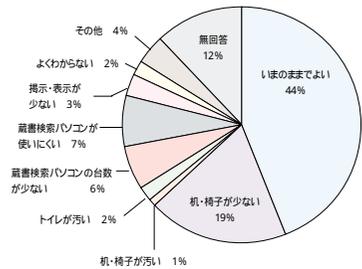
「仕方がない」と回答した利用者が65%、「ペナルティーの方法を代えて貸出して欲しい」が30%であった。

図3

返却遅れとペナルティ	回答数	構成比
1. 仕方ない	304	65.4%
2. ペナルティの方法を代えて貸出して欲しい	139	29.9%
3. その他	14	3.0%
4. 無回答	8	1.7%
全体	465	100.0%

(グラフ7)

[施設・設備について(2つまで複数回答可)]



8 図書館に対しての要望(図4、5)(グラフ7、8)

大学・短期大学別に図書館に対し、どのような要望があるか聞いた。まず、開館日について、「いままままで良い」が大学46%、短大37%。「日曜・祝日も開館して欲しい」が大学32%、短大15%。「その他」のコメントで、夏休みなど長期休暇中の開館日を増やして欲しい。試験期前後の日曜・祝日は開館して欲しいという意見もあった。

次に開館時間について聞いた。「いままままでよい」が大学45%、短大35%。「もっと早く開館して欲しい」は大学12%、短大4%。「開館時間を延長して欲しい」は大学で24%、短大は16%となった。質問では、具体的に、開館時間・閉館時間も聞いた。大学の開館時間は、8:00からが14人、8:30からが13人。短大は8:30からが8人、閉館時間については、大学は20:00までが17人、21:00までが12人。短大は19:00までが22人であった。

貸出冊数・期間については、大短とも、「いままままでよい」が多数をしめたが、大学の「期間を変更する」が12%の回答となっている。

施設・設備については、10年前の「前回のアンケート」では蔵書検索・貸出・返却の機械化、大学にAV施設を設けて欲しいという声が多かったが、今回のアンケートでは、大学で「いままままでよい」が44%、「机・椅子が少ない」から「掲示・表示がすくない」まで、38%となり、5人に2人が大学図書館に対し施設・設備になんらかの不満を持っているという結果となった。同様に短大につ

図4

大学

(1) 開館日について

開館日(要望)	回答数	構成比
1. いままままでよい	216	46.3%
2. 日曜・祝日も開館して欲しい	151	32.3%
3. その他	10	2.1%
4. 無回答	90	19.3%
全体	467	100.0%

(3) 貸出冊数について(図書制限なし、雑誌3冊×現在)

貸出冊数(要望)	回答数	構成比
1. いままままでよい	365	78.5%
2. 雑誌の貸出冊数を変えて欲しい	11	2.4%
3. その他	0	0.0%
4. 無回答	89	19.1%
全体	465	100.0%

(2) 開・閉館時間について(複数回答可)

開・閉館時間(要望)	回答数	構成比
1. いままままでよい	219	44.5%
2. もっと早く開館して欲しい	57	11.6%
3. 開館時間を延長して欲しい	120	24.4%
4. その他	8	1.6%
5. 無回答	88	17.9%
全体	492	100.0%

(4) 貸出期間について(図書2週間、雑誌1週間×現在)

貸出期間(要望)	回答数	構成比
1. いままままでよい	326	67.5%
2. 期間を変更する	59	12.2%
3. その他	8	1.7%
4. 無回答	90	18.6%
全体	483	100.0%

図5
短大

(1) 開館日について

開館日(要望)	回答数	構成比
1. いまままでよい	172	37.0%
2. 日曜・祝日も開館して欲しい	69	14.8%
3. その他	8	1.7%
4. 無回答	216	46.5%
全体	465	100.0%

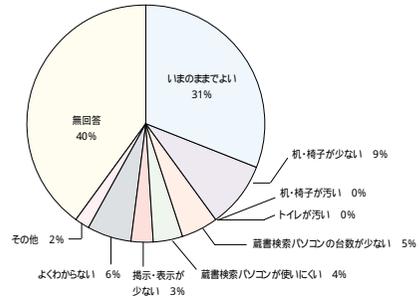
(2) 開・閉館時間について(複数回答可)

開・閉館時間(要望)	回答数	構成比
1. いまままでよい	164	35.3%
2. もっと早く開館して欲しい	19	4.1%
3. 閉館時間を延長して欲しい	73	15.7%
4. その他	3	0.6%
5. 無回答	206	44.3%
全体	465	100.0%

(3) 貸出冊数について(図書制限なし、雑誌3冊(現在))

貸出冊数(要望)	回答数	構成比
1. いまままでよい	238	51.2%
2. 雑誌の貸出冊数を変えて欲しい	5	1.1%
3. その他	0	0.0%
4. 無回答	222	47.7%
全体	465	100.0%

(グラフ8) [施設・設備について(2つまで複数回答可)]



(4) 貸出期間について(図書2週間、雑誌1週間(現在))

貸出期間(要望)	回答数	構成比
1. いまままでよい	231	49.7%
2. 期間を変更する	18	3.9%
3. その他	2	0.4%
4. 無回答	214	46.0%
全体	465	100.0%

いても、「いまのまままでよい」が31%、施設・設備になんらかの不満を持っている人たちも21%となった。「その他」のコメントで、大学図書館閲覧席の照度が低い問題や、蛍光灯がよく切れている問題など指摘する声が目立った。

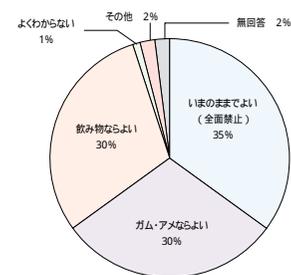
9 図書館利用マナーについて(グラフ9,10)(図6)

(1) 館内での飲食について、(2)館内が騒がしく感じたことがあるか、(3)館内での携帯電話使用についての3つを聞いた。館内での飲食について「いまのまままでよい(全面禁止)」が35%、「ガム・アメならよい」が30%、「飲み物ならよい」が30%という結果になった。次に館内が騒がしく感じたことがあるかとの問いに、62%のひとたちが感じたことがあると答え、感じたことがない人たちは30%となっている。

携帯電話の使用については、携帯電話を館内で使ったことがあるか聞いた。「ある」という回答は31%。「ない」答えた人は68%、無回答が2%という結果となった。次に館内で携帯電話を使用しているところを見たことがあるか聞いた。「ある」と答えた人が76%、「ない」と回答した人が22%となっている。また、次の質問で使用しているところを見た人だけにどう思ったか聞いた。「大変迷惑だと思った」「少し迷惑だと思った」という人が65%、「なんとも思わなかった」人が11%であった。

最後に館内での携帯電話の使用についてどう思うか聞いた。「絶対に使用すべきではない」が46%。「着信音を消して、小声で会話していればかまわないと思う」が41%

(グラフ9) [館内での飲食について]



(グラフ10)

[館内が騒がしく感じたことがありますか]

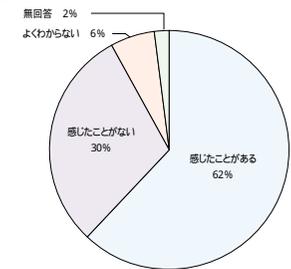


図6

① あなたは図書館内で携帯電話を使用することがありますか

図書館利用マナー3	回答数	構成比
1. ある	142	30.6%
2. ない	315	67.7%
3. 無回答	8	1.7%
全体	465	100.0%

② ①で1(ある)と回答した方にお聞きします。なぜ使用しましたか

図書館利用マナー4	回答数	構成比
1. かかってきたので	127	84.1%
2. 用事があったのでかけた	13	8.6%
3. 無回答	11	7.3%
全体	151	100.0%

③ あなたは図書館内で利用者が携帯電話を使用しているところを見たことがありますか

図書館利用マナー5	回答数	構成比
1. ある	352	75.7%
2. ない	103	22.2%
3. 無回答	10	2.1%
全体	465	100.0%

という結果となった。図書館利用のマナーについては、図書館・資料を管理する者と利用者(学生)との意識に大きな差がでている結果となった。

④ ③で1(ある)と回答した方にお聞きします。それを見てどう思いましたか

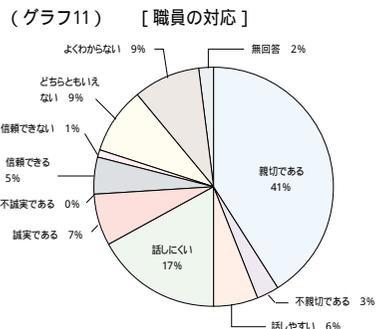
図書館利用マナー6	回答数	構成比
1. 大変迷惑だと思った	110	23.7%
2. 少し迷惑だと思った	192	41.3%
3. なんとも思わなかった	51	11.0%
4. 無回答	112	24.0%
全体	465	100.0%

⑤ 館内での携帯電話の使用についてどう思いますか

図書館マナー7	回答数	構成比
1. 絶対に使用すべきではない	213	45.8%
2. 着信音を消して、小声で会話していればかまわないと思う	190	40.9%
3. 使用してかまわない	4	0.9%
4. よくわからない	34	7.3%
5. 無回答	24	5.1%
全体	465	100.0%

10 職員の対応について (グラフ11)

「親切である」「話しやすい」「誠実である」「信頼できる」が併せて59%、「話しづらい」など、何かしら不満に思っている回答が21%であった。



11 図書館に対する要望 (コメント方式)

開・閉館日、開・閉館時間の問題、職員の対応、蔵書の問題、マナーの問題など多くのコメントが寄せられた。(原文のまま掲載)

- * 知らない事を職員の方に質問をした時に怒った口調で「なんでそんな事知らないの?」といった感じでいわれ、大変不愉快な思いをしました。その事があってから、職員の方に質問するのをやめました。
- * コピーの際、(著作権上仕方ないのかもしれないが)の手続きが面倒なので、何とかしてほしい。コピー1枚10円は高い(わがままかもしれないが、学内の図書館なので、もう少し安いとありがたい。)
- * 決まった曜日に書架整理するのはやめてほしい。吹き抜けが必要ないと思う。3階、4階部分も図書館にしていいたいと思う。あの空間ももったいない。図書への個人的な書き込み(アンダーライン等)をさせないように、厳しく取り締まってほしい。
- * ヒソヒソ話が気になる時があるが、席を移動するなどして、自分でどうにか対処できます。
- * 新しい本をもっと用意してほしい。例えば小説でも最近本屋で発売したばかりのとか...。芥川賞作品とか直木賞作品とか豊富にそろえてほしい。(同様3件)
- * 携帯電話の使用は、着信音を消し、電話は図書館外で出るべき。勉強できるスペースをもう少し作ってほしい。
- * 返却遅れは、その本に予約が入っていない場合はカードのみで貸出期間が延長されれば助かります。
- * 本や資料が番号順にきれいに並べられているので、蔵書検索パソコンで調べた後、本を探しに行ってもすぐに見つけれれます。地下に行って探すのが面倒くさい時があります。1階に置いておいても良いのでは...
- * 最近図書館でもうるさくしている人がいるので、そういった人たちをもっと注意してほしいと思っている。静かですごしやすい場面であってほしい。(同様2件)
- * すごくいい図書館で気に入ってます。ただケータイの通話がすごく迷惑なのが困りものです。私は着信音を消して、小声で会話でも、だめだと思います。
- * もっと新しい本や雑誌やCDを置いて欲しい。
- * もっとたくさん映画を見たいので、ビデオやDVDを増やしてほしい。(同様3件)
- * 4年生になると卒論の資料が必要なので、集密書庫の本を閲覧するのに時間がかかる。ちょっと見てみたい時もあるので出入自由、出来れば貸出も自由にして欲しい。
- * 自動貸出機を増やしてほしい。新刊コーナーがあってほしい。
- * 映画の本とか新刊がもっと見たいです。
- * Q18職員の対応について 人によってすごく違うので、なんとも言えません。その差もかなりあるので統一して親切で話しやすくしてほしいです。でも、きちんと親切に対応してくださった方は、ありがたかったです。(同様2件)
- * 試験前などは、混雑していて、机につくことができずにいるのでもう少し増やしてほしいです。(同様2件)
- * もっと日本語訳の英米文学とかの本を増やして欲しい。研究本も分野別にみる冊数がかたよってる気がする...
- * もう少し専門的な本ばかりでなく気楽に読めるようなよみものをもっと増やして欲しいと思います。
- * 話題の本や雑誌またはビデオなどが、新しく入って来たときはぜひ知らせたいです。
- * カウンターに職員の方がかならずいるようにしてほしいです
- * 新作ビデオやいろんなビデオをだして欲しい(同様6件)
- * 短期大学の職員のみなさん、感じが悪く思います。図書館の方も学校の事務の方も話し方にとても角があると思います。こちらが聞きたいことも聞きづらくなりました。学校全体で考えるべきことだと思います。そう考えている人は少なくありません。
- * 新聞が1週間分あったら助かります
- * 新着本の紹介は掲示でもして欲しい(表紙画像、抄録etc付きで。新着図書その後の配置場所も)図書館ホームページ、検索パソコン内に意見を書き込めるフォーラムページを設置しては?(希望図書購入にも対応)
- * このアンケートにも書きましたが、もう少し閉館時間を遅くしていただけたら帰りにもっと利用できると思います。(同様8件)
- * 雑誌を増やして欲しい(同様5件)
- * 月に1・2回くらい日曜日も開館して欲しいと思います。図書館は静かできいなので勉強しやすく落ち着きます。これからもたくさん利用したいと思っています。(同様2件)
- * 4大図書館は広いが使いにくい
- * こわい人がいる...

紙面の都合上、全てのコメントを掲載することは、できませんでした。今回掲載できなかった分も含めて、全アンケート結果を図書館ホームページ(<http://www.jssen.ac.jp/library/>)で公開していますので、あわせてご覧ください。

NAC SIS - IR が学内端末から自由に検索できるようになりました。

平成14年度5月からNAC SIS - IR 機関別定額制を導入しました。そのためNAC SIS - IR が学内の端末から自由に検索できるようになりました。

接続方法

Webブラウザを起動し、以下のアドレスで接続してください。

<http://webfront2.nii.ac.jp/>

又は図書館ホームページの情報検索メニューの「NAC SIS-IR」からも起動できます。

利用できるデータベース（一部）

雑誌記事索引

日本の学術雑誌等に掲載された学術論文の索引情報。全分野を収録

学位論文索引データベース

日本の大学で授与された博士学位論文の書誌を収録

学会発表データベース

学協会が主催する全国大会等における研究発表の概要を収録。抄録付き

家政学文献データベース

日本家政学分野の学術文献の索引・引用情報

経済学文献索引データベース

日本の経済学分野の学術文献の索引情報

NAC SIS-ELS（電子図書館）

論文全文を読むことができます

ただし利用できるものは無料のもののみです

注意事項

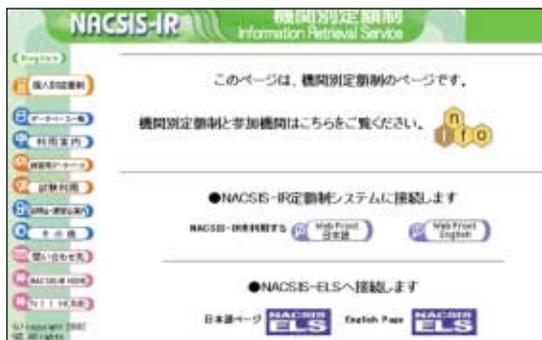
学外から利用することはできません！

NAC SIS-ELS（電子図書館）を利用するためには、事前にプラグインソフトをインストールする必要があります

対応するブラウザ

Netscape Navigator ver. 3.01 以上

Microsoft Internet Explorer ver.3.02 以上



[NAC SIS - IRスタートページ]



[検索結果一覧表]

NAC SIS - IRとは？

広範囲の分野の文献情報、学術情報などをオンラインで提供する情報検索サービスです。

例えば、

- 研究テーマについての現在までの論文は？
- 研究の最新動向は？
- 自分と同じ研究をしている研究者は？
- 参考となる文献をなるべく早く入手したい。

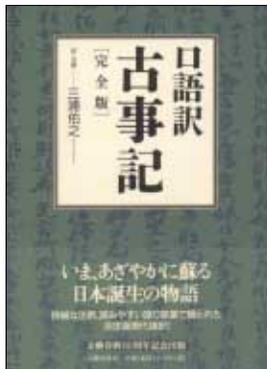
このような場合に、必要とする情報を探し出すことができます。

『口語訳古事記 完全版』

三浦佑之著 2002.6 文藝春秋社
 (大学図書館所蔵 913.2||Ko39M)

大学 国文学科 助教授

近藤 みゆき



「なにもなかったのじゃ……、言葉で言いあらわせるものは、なにも。あったのは、そうさな、うずまきみたいなものだったかいのう。この老いぼれはなにも聞いてはおらぬし、見てもおらぬでう。知っておるのは、^{あめ}天と^{つち}地とが

出来てからのことじゃ……。」これは、ファンタジー小説の冒頭でもなければ、SF映画のナレーションでもありません。日本最古の歴史書『古事記』を完全口語訳した『口語訳古事記』の冒頭文です。のっけから『古事記』序文の大胆なアレンジに思わず目を奪われていると、続く一文では「高天の原」について、「天空に浮かぶ神々の住まう世界。そこは、川や山があり草木の繁る大地で、宮崎駿の描いた『天空の城ラピュタ』のようなイメージか。」という注釈が施されており、仰天することになります。これで夢中になるか放り出すか、皆さんはどちらでしょうか。原文には無い語り部の古老を登場させ、その語りという設定によって、漢文で記述された原文を口承伝承の世界に転換した試み、現代文化に及ぶ幅広い視点からの注釈は、著者が様々に心を砕いた仕掛けであるのですが、その目論見はみごとに成功しました。刊行以来、多くの読者を獲得して、10月1週の八重洲ブックセンターフィクション部門(何故か、フィクション部門に分類されています)で売り上げ第2位にランキングされるに至っています。古典がこんなに注目されるのは久々のことであり、快挙の一冊と言えるでしょう。普段古典に関心の無い分野の学生さんたちにも、ベストセラー

をのぞいてみる、といった感覚で是非手にとっただきたいものです。しかし、この本は、決して読みやすさだけをねらったものではありません。三浦氏は、上代文学の研究者であるとともに遠野研究など日本民俗学の分野でも第一線で活躍している方です。氏が長年の民話や口承文芸のフィールドワークの中で培った感覚が反映されているからこそ、その口語訳の「語り」は、独特のリズムを持ち得ているのです。そして、脚注はといえば、たとえば、因幡のしろうさぎの条では、「以下、ウサギ自身の語りが始まる。ウサギが自ら語る物語は、アイヌのカムイ・ユカラ(神謡)における動物神の自叙(一人称語り)ときわめてよく似た構造と語り口をとっている。」と、カムイ・ユカラとの類似が指摘されているかと思えば、「ウサギとワニ」の話型比較が、インドネシアに分布する「バンビとワニの話」との比較をもとに解説されていたり、更に皮を剥がれたうさぎについては、『日本靈異記』に載る、うさぎを捕え皮を剥ぐと、また野に放して喜んでいた獵師の話を引用して、「肉を傷つけず、血を出さずに皮を剥げば生きているという経験が背後にあるのだろうか。」と、当時の人と動物の関係についての考察がなされていたりします。氏が見つめようとしているのは、『古事記』というテキストの背景をなす巨大な文化の広がりであり、その中での古代国家・日本のあり方であるのです。もし、関心をもって、脚注もあわせて読むならば、この本は、きっとみなさんを広大な知の入り口に誘ってくれるでしょう。それにしても、この本は「口語訳」完全版」と銘打っているだけあって、みごとなくらい原文を切り捨てています。古典の原文離れが深刻に進む中、原文読解の重要性を説く『文豪の古典力 漱石・鴎外は源氏を読んだか』(島内景二・文春新書・2002.8)を並べて読みながら、色々考えさせられるところです。

Library Mail

= ミニ展示室 =

図書館では月一度を目安に、ミニ展示を行っています。図書館に入ってすぐのところにあるガラスケース1つを使った、かわいい展示です。ここでは、これまでの展示内容をご紹介します。図書館にいらした時には、是非展示もご覧になってください。

【2000年度】

- 4月『向田邦子文庫所蔵資料展』
- 5月～6月『下田歌子関係資料展』
- 6月『奈良絵本展』
- 7月～9月『雑誌切り取り、破損資料展』
- 10月
- 『底本になった実践女子大学図書館蔵本展』
- 11月～12月
- 『向田邦子ミニ展示 - 没後二〇周年を前に - 』
- 12月『ポスターと箱展』
- 1月『茶室おこし絵展』

【2001年度】

- 4月～5月『下田歌子和歌・遺品展』
- 5月～6月『向田邦子資料展』
- 7月～9月『本の帯展』 帯で作った菜
- 10月『明治の辞書展』
- 11月『切り取り、破損、汚損図書展示』
- 1月『鬼の話展』

【2002年度】

- 4月～5月『写真で見る実践女子学園展』
明治～昭和初期
- 5月～6月『卒業生の著作展』
- 6月～7月『江戸時代料理書展』
- 7月～9月
- 『サロメと日本 - 大正から昭和まで - 』
(オスカー・ワイルド 新収資料を中心に)
- 10月『新収資料展』
(東京都近代文学博物館寄贈資料)
- 11月『昔話のルーツを探る』
- 12月『ポスター&BOX展』



『二〇〇一・一〇・五
卒業生の著作展』より

『館員の横顔』

はじめまして、こんにちは。7月から図書館に配属になりました瀬戸笑美子です。よろしくお願いします。

学生時代、私は授業の空き時間などによく図書館を利用していました。本を眺めて書架の間をウロウロしたりしてみると本とのすてきな出会いがあったりします。私は好きな作家さんのまだ読んだことのなかった本を発見して嬉しかったことがありました。

みなさんはどうですか？すてきな出会いはありましたか？本は自ら歩いてきてくれたりはないので、私たちのほうから会いに行かなくては出会いのチャンスはないですね。

ちょっとした空き時間、本を眺めに足を運んでみてはどうでしょうか。もしかしたらずっと一緒にいたくなるようなそんな本との出会いが待っているかもしれないですよ。

東京都近代文学博物館資料寄贈される

昭和4年に加賀藩前田家の本邸として建てられた欧州建築の茶色の建物で長年親しまれた、「東京都近代文学博物館」(昭和42年開館)が平成14年3月で閉鎖されました。蔵書の多くは、江戸東京博物館等の公共機関へ移管されましたが、故福田清人氏のほか実践女子大学の先生方が文学博物館の活動に関わっておられた経緯もあり、板垣図書館長の尽力により本学の資料譲渡申し入れ申請が受理され、雑誌『文芸広場』所収の直筆原稿168点、図書約800冊ほか寄贈されました。

❀ ❀ ❀ いんふお-め-しょん ❀ ❀ ❀

2002年12月～2003年3月

大学図書館

冬休み特別貸出

期間:12/1ㄨ木)～12/26(木)

返却日:1/8(水)

対象:図書のみ 冊数無制限

指定図書・雑誌は通常通り

冬休み中の開館

開館日:12/19～21,25～26

開館時間:9:00～16:00

12月24日(火)は書庫整理のため休館

試験期の貸出

1/6(月)～1/2ㄨ水) 3日間貸出

対象者:大学生、短大生

試験終了後(1/30～)の開館

開館時間:9:00～16:00

春休み特別貸出

期間:1/2ㄨ木)～3/2ㄨ土)

返却日:4/10(木) [卒業予定者 3/19(水)]

対象:図書のみ 冊数無制限

指定図書・雑誌は通常通り

休館日

1/1ㄨ金)・1ㄨ土)・1/31(金)～2/4(火)は入試のため

3/3(月)～3/15(土)は蔵書点検のため

3/24(月)～4/4(金)は新年度準備のため

短期大学図書館

冬休み特別貸出

期間:12/1ㄨ木)～12/21(土)

返却日:1/8(水)

対象:図書 冊数無制限 AV資料 6点
指定図書・雑誌は通常通り

冬休み中の開館

開館日:12/19(木)～21(土)

開館時間:9:00～16:00

試験期の開館

12/9(月)～1ㄨ水)

1/6(月)～2ㄨ水)

月～金 9:00～18:00

土 9:00～16:00

試験期の貸出

1/6(月)～1/2ㄨ水) 3日間貸出

試験終了後(1/28～)の開館

開館時間:9:00～16:00

春休み特別貸出

期間:1/2ㄨ木)～3/19(水)

返却日:4/10(木) [卒業予定者 3/19(水)]

対象:図書 冊数無制限 AV資料 6点
指定図書・雑誌は通常通り

休館日

12/4(水)は書庫整理のため

1/31(金)～2/8(土)は入試、書庫点検のため

3/6(木)～7(金)は後期入試のため

3/20(木)～4/4(金)は新年度準備のため

詳細や変更は掲示にてお知らせします。

配布しています



インターネットで公開されている辞書、図書館蔵書目録、新聞・雑誌記事索引や音楽・映画データベース等を収録した冊子『インターネットで文献探索』の最新版ができました。配布を希望される方は、大学か短大のカウンターまでおいください。また、卒業生の方は、大学図書館までお問い合わせください。

編集後記

今回は、利用アンケートの結果を中心に特集を組みました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。この結果を基に、より充実したサービスを提供していきたいと思っています。

Library Mate 第29号 2002年12月

発行所 実践女子大学図書館
東京都日野市大坂上4-1-1
URL:<http://www.jissen.ac.jp/library/>
実践女子短期大学図書館
東京都日野市神明1-13-1
URL:<http://www.jissen.ac.jp/library/jcol/>
発行責任者 板垣弘子